

元気なまちかど

1 news 親子ものづくり教室「綿菓子機づくり」

科学の力で手作り綿菓子

親子ものづくり教室「綿菓子機づくり」が1月17日、くすり学習館で開かれ、15組の親子が参加しました。

この教室は甲南高校（バイオとかがく系列）の出前実験の一つとして実施されているもので、今回は生徒が考案した身近なものを使った綿菓子機づくりに挑戦しました。

最初はなかなか上手く作れず苦戦していた子どもたちでしたが、親子で協力していろいろと工夫し、やっと完成した綿菓子をおいしそうに頬張っていました。



▲綿菓子を作る子どもたち

2 news 第12回甲賀市民駅伝競走大会

タスキつないで力走

第12回甲賀市民駅伝競走大会が1月17日、甲賀市陸上競技場一帯で行われました。小学生、中学生、高校生の各男女と一般、マスターズの8部門に分かれ、76チームが日頃鍛えた健脚を競いました。

沿道からはたくさんの声援が送られ、選手たちは懸命にタスキをつないでいました。

◎各部門の優勝チーム

- 【男子】
- ・一般／滋賀スーパーヒーローズB
 - ・マスターズ／信楽マスターズA
 - ・高校生／水口東高校B
 - ・中学生／水口東中学校A
 - ・小学生／はーと貴生川A

- 【女子】
- ・高校生／水口東高校A
 - ・中学生／城山中学校A
 - ・小学生／はーと貴生川A



▲一斉にスタートを切る選手たち

4 news おにのお面作り

親子で楽しくお面作り

かえで子育て広場「おにのお面作り」が1月21日、かえで会館で行われ、8組の親子が節分に向けておにのお面と豆入れを作りました。

ちぎった色紙を紙皿に貼り付け、笑っていたり怒っていたり、個性豊かなお面が出来上がりました。

お面をつけた子どもたちは、「鬼は外、福は内」の掛け声に合わせて鬼の的に向かってボールを投げ、一足早い節分を楽しみました。



▲鬼の的にボールを投げる子どもたち

5 news 甲賀市子ども議会

子ども議員がより良い甲賀市となるために提案

「かふか21子ども未来会議」による甲賀市子ども議会が1月24日、市役所内の議場において開催され、市内の小学5年生から中学1年生までの子ども議員21人と中嶋市長はじめ市幹部職員ら21人が出席し、議員の質問や意見に対して答弁が行われました。

議員は昨年5月に任命されてから防災・医療、水、宿場町など興味のあることについて現場で体験学習を行ったり、市民への聞き取り調査をしたりして自分たちが住んでいる甲賀市をもっとよくなるための提案を発表しました。

議長を務めた大原小6年の雲翼早さんは「とても緊張したが、議長という貴重な体験が出来て良かった。来年も議長をやってみたい」と振り返りました。



▲議場で意見を述べる子ども議員



▶のこぎりで木を切る園児

3 news 岩上保育園 木育

間伐材で自然体験

間伐材を使った木育が1月18日、岩上保育園で開催され、年長組11人がのこぎり体験やキノの木片のやすりがけに挑戦しました。

この取り組みは、近隣で伐採された間伐材を使って学区内の自治振興会と連携して自然体験を行うことで、地域の森林環境を活かした木育の実施や森林所有者等の意欲喚起をめざすものです。園児らは、切り落とした木の匂いを嗅いだり年輪を数えたりと、木を身近に感じ、ふれあいを楽しんだようでした。園児らが丁寧に磨いた木片は、卒園制作に使われる予定です。



▲育児を体験する児童

6 news 命の学習

たくさんの愛情に感謝を

子育て親育ち講座「10歳になった君たちへ～育ちゆく体とわたし～」が1月25日、甲南第三小学校で開催され、4年生6人が受講しました。

この講座は命の大切さを知り、育ててくれた家族へ感謝の気持ちをもつことが狙いです。助産師の市岡恵子さんを講師に招き、妊婦体験スーツや育児を疑似体験できる人形を使って、子どもを産み育てることの大変さを学びました。

体験後に、自分が生まれた時の様子や想いを綴った家族からの手紙を受け取った児童らは、「産んでくれてありがとう」と感謝の気持ちを込めてお返しの手紙を書きました。